

- ・水防資材の整備状況

災害対策用機械の配備状況

排水ポンプ車



洪水災害時の排水作業を行う機械です。ポンプ・発動発電機・照明装置・その他用具一式を搭載しているため、ポンプの設置から排水までの作業を1台で行うことができます。排水能力60m³/分

照明車



四輪駆動のベース車両に、発動発電機・照明装置・電源供給ケーブル等を搭載し、高さ約10mからの照明により夜間の復旧作業を支援します。

衛星通信車



災害が発生した場合に、現地での通信確保及び情報収集を行うことを目的として、衛星通信設備を搭載し、日本国内のほぼ全域での画像や音声の通信を確保することが可能です。

水陸両用車



ゴム製履帯を備え、一般車両では走行が困難な岩山、沼地、冠水路、雪上などの場所や過酷な気象条件のもとでも走行が可能であり、災害時における救助活動・情報連絡・人員や復旧機材の輸送、あるいは測量調査等多目的の使用ができます。積載量1,000kg

散水車(給水装置付)



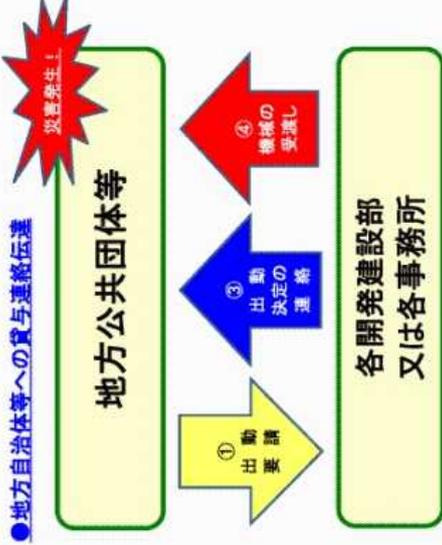
路面や歩道の塵埃を圧力散水で洗い流し、道路環境を保持するための機械です。この機械に給水装置を搭載することにより、給水活動にも利用できる構造となっているほか、各種施設の給水タンクなどに水を圧送する機能も備えています。容量6,300ℓ

待機支援車



災害復旧に携わる人々の休憩場所、長期にわたる作業や救援活動の簡易宿泊施設、また指揮室等として、後方支援的な役割を果たすことのできる設備です。

●地方自治体等への貸与連絡伝達



・災害時の開発建設部又は道路、河川事務所へ、「被災状況」(出張事務所)を緊急希望種別(県)等をお伝え下さい。
・機械のみの貸出を希望か、オペレーターを兼ねての貸出を希望かも同時にお伝え下さい。
・災害対策用機械は整備課ですが、作業に必要な人員、燃料等は要請者の負担となります。

